

いよいよ「千葉国際芸術祭 2025」が本格始動！
～市民の皆さまとつくるアートの祭典～

千葉市では、千葉開府 900 年記念のシンボル事業である「千葉国際芸術祭 2025」が、9 月 19 日（金）から集中展示・発表期間を迎える。国内外 32 組のアーティストによる 37 の市民参加型アートプロジェクトの展示等がスタートします。

1 千葉国際芸術祭 2025 概要

「千葉国際芸術祭 2025」は、市民参加型芸術祭として、市民の皆さまがアートプロジェクトをより気軽に体験できる機会を創出し、アートと地域の魅力に気づき親しんでいただきたいと考えています。

日常の中に埋もれがちな都市の隙間空間や空き店舗、公共空間など、地域の魅力を備えた知られざる場所をアーティストの視点で掘り起こし、アートプロジェクトの拠点（アーツフィールド（文化創造拠点））として、6 つのエリアに重点的に設置しました。

(1) 集中展示・発表期間

9 月 19 日（金）～11 月 24 日（月・祝）10：00～18：00（水曜定休）

※アートプロジェクト会場ごとに開催時間等が異なります。

(2) 会場

- ①千葉駅周辺エリア
- ②市場町・亥鼻エリア
- ③市役所周辺エリア
- ④西千葉エリア
- ⑤千葉公園周辺エリア
- ⑥海浜エリア

※各エリア内にある各アートプロジェクト展示等の会場や時間を示した「巡る MAP」を 9 月中旬頃に千葉国際芸術祭 2025 ウェブサイトで公開します。



(3) 主なアートプロジェクト

別紙「主なアートプロジェクト紹介」をご参照ください。

2 現在募集中のワークショップ等

集中展示・発表期間前にも、アートプロジェクトのワークショップ等を開催しています。

テーマ名	アーティスト	実施日等	募集人数等
「そして、蛍光灯は何になるのか？」 トークイベント	上野悠河	9月6日（土） 14:00～16:00 第一山崎ビル9階	20人 参加費 無料
「光の言葉」 ワークショップ	鈴木のぞみ	9月6日（土） 13:00～17:00 旧千葉亥鼻郵便局	10人 参加費 1,000円
「天馬船プロジェクト」 ドネーション	—	11月9日（日） 10:00～12:30 花見川瑞穂橋ほか	1艘 1,000円の寄附 ※締切 11月2日（日）

募集締切等の詳細は、千葉国際芸術祭 2025 ウェブサイトをご確認ください。

【URL】<https://artstriennale.city.chiba.jp/visit/events/>



3 ボランティア募集について

(1) 千葉国際芸術祭 2025 では、各展示会場における受付業務・監視業務など、会場運営ボランティア（有償）を募集しています。本芸術祭の運営に関わる形で、芸術祭に参加することができます。

詳細は、チーム千葉ボランティアネットワークをご覧ください。

【URL】<https://chiba-volunteer.com/volunteer-entry/7133/>



(2) アートプロジェクトチームとして、アーティストと共に活動し、プロジェクトに深く関わることができるボランティアネットワーク「ち組」のメンバーも募集しています。

LINE オープンチャット（千葉国際芸術祭 2025 ボランティアネットワーク）から応募ができます。

【URL】<https://x.gd/gNxEg>



4 千葉国際芸術祭へのご支援のお願い

本芸術祭の趣旨にご理解、ご賛同いただける企業・団体、個人の皆さまからのご支援を募集しています。

(1) 「協賛・寄附メニュー」の市ホームページ

協賛・寄附メニュー等をご案内しています。

【URL】<https://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/bunka/chibakokusaigeizyutusai/kyosankifu.html>



(2) 「d 払い寄附」について

株式会社NTTドコモとの連携により、少額から手軽に応援いただける寄附メニューとして「d 払い」の寄附に対応しました。スマートフォンを通じて、1円単位で最大2,000円までご寄附いただけます。ご利用に当たり、d 払いアプリのダウンロードが必要となります。



<参考>千葉国際芸術祭 2025 のコンセプトについて

○コンセプト「ちから、ひらく。」

コンセプトの「ちから、ひらく。」は、「“ち” から、
ひらく」と「ちから（力）、ひらく」のマルチミニン
グ（複数の意味を持つ言葉）になっています。

ロゴマークはひらがなの「ち」をモチーフに、しな
やかでありながら力強く、なおかつ親しみが抱ける姿
を目指しました。

芸術祭を通じ、千葉の「地」からもの・こと・ひとをひらくこと。多様な「ち」（千葉、
地、力、知、宙、超、智…etc.）から創造活動をはじめること。千葉のひとびとの「ちか
ら」が開花すること。ロゴおよびコンセプトには、千葉市国際芸術祭で実現したい複数の
夢を込めました。



千葉国際芸術祭 2025

Chiba City Arts Triennale 2025

ちから、ひらく。